



被災地の妊産婦さんとみなさんをつなぐ  
**東北こそだてレター (被災地の今...)**

2014/04/20 配信 vol.20

～ READYFORプロジェクトから考える、支援者の皆様が作ってくださる価値 ～

◆ 支援実績 (2014/3/31 現在)

<支援母子数>

- ・2014年3月計 865組
- ・プロジェクト開始より累計 12,517組 (2012/7～2014/03)

<活動場所>

- ・岩手 (大船渡、陸前高田、花巻、釜石、大槌、遠野、宮古、久慈)
- ・宮城 (石巻、東松島、女川、気仙沼、亶理、名取、仙台)
- ・福島 (いわき、相馬、南相馬)
- ・福島 (伊達、二本松、須賀川、白河、郡山、猪苗代町)
- ・新潟 (長岡)
- ・埼玉 (川越)・神奈川 (横浜)・東京 (中野)

<活動内容>

育児相談会／茶話会／ベビーマッサージ／ベビ体操／ママのリフレッシュ体操／親子ピクス／仮設巡回訪問

みなさま、こんにちは。一般社団法人ジェスパールです。

4月に入り、新しい生活を始められた方も多いのではないかと思います。どうぞ頑張りすぎて体調を崩されないようペースを保って頑張っていただきたいと思います。

さて、このメールマガジン、今回の発行で何と20号となりました！これも皆様が読んでくださっているおかげです。本当にありがとうございます。今後も発行していきますので、どうぞお付き合いくださいませ。

今回は、READYFORで行った「被災地で助産師が育児支援を継続するための車を購入しよう！」プロジェクトについてのご報告とお礼をさせていただきます。

今回は、READYFORで行った「被災地で助産師が育児支

援を継続するための車を購入しよう！」プロジェクトについてのご報告とお礼をさせていただきます。

被災地での「これから」と「今」、そして「未来」。どうぞ最後まで、ご覧ください。

◆ 「READYFOR？」プロジェクト達成お礼 (まんまる代表助産師 佐藤美代子)

岩手県の「助産師による復興支援まんまる」の代表佐藤美代子です。

今回、ジェスパール様の協力で、インターネットを使用した「READYFOR？」というクラウドファンディングの手法で、まんまるの車両寄付が達成しました。皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

◆◇まんまるの活動

まんまるは、岩手県内陸部の花巻・北上の助産師が中心の会です。岩手県は広い県土で、開業助産師が少ない地域です。

東日本大震災で大きな被害を受けた沿岸部と内陸部は、大きな山を越え、2時間以上離れた場所にあります。

沿岸部で活動できる助産師が少ない地域のママ達が何とか、専門職のアドバイスを受けられるよう、そして、ママ達のほっとできる時間を過ごして欲しいと願い、私たちは2011年から出張サロンを続けてまいりました。



一番遠い地域は、片道 180 キロ往復 360 キロ、時間にして移動で 6 時間かかります。  
それでも、ママ達が助産師と気軽に会える場所を作るために、サロンをしています。

そのため、代表佐藤の自家用車が悲鳴を上げていました。  
そして、5 人乗りの車では、サロンのスタッフと荷物が十分に載れないこともあり、以前からジェスペールに相談していました。

#### ◆◇「READYFOR?」で感じた支援者の温かさ

今回の「READYFOR?」では、200 万円を目標に 60 日間のチャレンジになりました。  
私たちが当初は不安でしたが、何と開始 19 日で目標額達成となり、驚きでした。

そのコメント一つ一つが温かく、読むたびに「私たちのやっていることを皆応援してくれているんだ」と嬉しくなりました。  
実際、沿岸で出会ったママ達が「少しですが」と寄付をしてくれていたことも分かりました。

手さぐりで始めたサロンでしたが、こんなにみんなの支持を受けられる活動になっていたんだと目頭が熱くなりました。

#### ◆◇3年目の3・11

このチャレンジ中に、3年目の3・11を迎えました。  
3年を迎え、前を向いているママも出てきました。

しかし中には、  
「子どもが警報音が怖くて、頭をかべに打ち付けるんです」  
「3・11のテレビを祖父母が見ていると、子供の顔色が見る見る間に変わってしまった。今まではそんなことなかったのに」  
と、まだまだ震災の影響を大きく受け、心の傷のケアが必要な母子がたくさんいます。



岩手では、転勤族が「震災を語れない」という悩みを抱えています。

一方「今まで、まんまるサロンでお世話になったから、今度は私が次のママへ。  
恩返しのもりで手伝いたい」と言ってくれているママもいます。

一人一人のペースで、見守れるように、色んな場所へ出張し、ママと助産師をつなげていく「まんまる」を続けていく所存です。

#### ◆◇これからのまんまる

現在、まんまるはNPO法人に向けて準備をしております。  
皆様のご寄付は、「まんまるカー」として、夏にはお披露目できるよう準備を進めております。

これからも皆様の温かい応援よろしくお願いたします。  
本当にありがとうございました。

<http://blog.goo.ne.jp/mannmaru-mw>

まんまる代表助産師 佐藤美代子



◆ 無印良品 ネットストアで募金の対象に採用されました  
<http://www.muji.net/store/cmdty/donation/>

無印良品 ネットストアで、募金の対象に採用されました。  
被災地でこそだてするお母さんたちに少しでもご協力お願いいたします。



◆ プロジェクト応援のお願い

ジェスペールの「東北こそだてプロジェクト」は、被災地の母子を支援する助産師の活動を支援しています。

皆様からいただいた温かいご支援は活動の原動力となっています。

被災地の母子を今後も継続してサポートしていくため、妊産婦支援に関するお志を同じくするお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひ下記サイトをご紹介ください。

<http://tohokumama.org/donation/>

また、皆様からの励ましのお声も、現地の助産師や被災地で子育て中のお母さん、ジェスペールメンバーの力になります。ご寄付いただく際に励ましのお言葉を添えていただいたり、当メールマガジンへのご感想などをお寄せください。



発行者： 一般社団法人ジェスペール

公式ホームページ：<http://tohokumama.org/>  
Twitter：<https://twitter.com/tohokumama>

お問い合わせ先：[info@tohokumama.org](mailto:info@tohokumama.org)  
Facebook：<http://www.facebook.com/tohokumama>

